

地質調査位置図 ⑤=1/5,000

各ボーリング調査の目的

- 1 : B調整池とF湿地の間。図4-8-5に示すような、この間の推定地層を確認する。現場透水試験を実施。
 水位モニタリングができるようにする。
- 2 : B調整池直下。現場透水試験を実施。
 最下流の流末で水位モニタリングができるようにする。
- 3 : F湿地東尾根。尾根内部の地質の確認。
 第I期下部霧ヶ峰火山岩類まで確認する。現場透水試験を実施。
- 4 : 事業地東部。第I期下部霧ヶ峰火山岩類の下層の古期火山砕屑岩類の位置を確認する。現場透水試験を実施。

